

平成22年度農山漁村男女共同参画推進セミナー

届けよう新しい声 築こう新たな地域のかたち

～世代にかかわらず^{みんな}男女が参画する社会へ～



日時：平成22年11月24日（水）13：00～17：00

場所：くまもと県民交流館パレア（パレアホール）

熊本市手取本町8番9号

農林水産省
九州農政局

議 事 次 第

- 1 開会 13:00
- 2 主催者挨拶
- 3 事例発表(女性起業グループ) 13:10
発表者：熊本県植木町 「春果風」代表 宮本好美氏
- 4 事例発表(若手女性農業者) 13:35
発表者：長崎県五島市 山崎早苗氏
- 5 事例発表(女性農業委員) 14:00
発表者：宮崎県都城市 「きらり会」代表 松原和恵氏
- 6 講演「男女共同参画社会づくりに向けて」 14:25
内閣府 男女共同参画局長 岡島敦子氏

(会場設営・休憩 15分)
- 7 パネルディスカッション 15:20
コーディネーター：九州農政局生産経営流通部長 小林博行
パネリスト：藤木智恵子氏 (JA 佐賀県女性組織協議会会長)
門畑 一郎氏 (南島原市農業委員会会長)
宮本 好美氏
山崎 早苗氏
松原 和恵氏
コメンテーター：内閣府 男女共同参画局長 岡島敦子氏
- 8 閉会 17:00

講師等プロフィール

○岡島 敦子 氏

内閣府 男女共同参画局長。1977年東京大学法学部卒業後、同年農林省入省。農林水産省婦人・生活課長、野菜流通課長、食料政策課長等を経て、2003年に農林水産省大臣官房審議官、2004年に厚生労働省大臣官房審議官、2006年には埼玉県副知事を務められ、2009年7月より現職に就任し、男女共同参画社会の実現に向けご活躍されている。

○宮本 好美 氏

果樹生産・加工グループ 春果風 代表。「女性の感性で女性にしかできないことを何かやってみたら」という夫達の一言で、2006年4月、果樹経営に携わる女性達で春果風(現在のメンバー10名、平均年齢37歳)を結成、その代表を務める。デコポンスムージーや菓子業界とコラボしたプレミアムチーズケーキの開発等女性ならではの感性を活かして、農業を振興するとともに町おこしに貢献されている。

○山崎 早苗 氏

非農家からの1ターンで長崎県五島市にて就農。夫と共に水稲、ブルーベリー、野菜などを有機・無農薬にこだわり栽培すると共に採卵鶏の飼養も手がけ、代表を務める直売所「かたし」を中心に販売。2008年からは、30代で五島市の農業委員を務める等、農業経営、社会ともに積極的に参画されている。

○松原 和恵 氏

都城市女性農業委員 きらり会 代表。2005年、議会推薦で都城市農業委員に就任。4年半務めた後、選挙委員に挑戦し、2010年、都城市で初めて選挙による女性農業委員に当選。2006年3月に都城市女性農業委員 きらり会 を発足させ、女性リーダーの掘り起こし、家族経営協定の推進、新規就農者を祝う会の開催等の活動を行う等、農村女性の社会参画・経営参画の推進にご尽力されている。

○藤木智恵子 氏

JA佐賀県女性組織協議会会長。2007年、JA佐賀県女性組織協議会会長に就任。2009年にはJA九州地区女性組織協議会会長及びJA全国女性組織協議会副会長を務め、現在もJA全国女性組織協議会副会長を務められている。JA女性組織の役員として女性理事枠の増員を実現する等、女性がJAの運営に参画できるようご尽力されている。

○門畑 一郎 氏

南島原市農業委員会会長。2006年に南島原市農業委員会会長に就任、現在に至る。南島原市農業委員会は、2007年から3年連続で農業者年金の新規加入数が全国一に輝いており、中でも、女性農業者の加入については高い実績を誇っている。門畑会長ご自身も女性農業委員の活動は地域への貢献度が高いと評価し、男女が力を合わせて豊かな地域農業を次世代に手渡せるようご尽力されている。